



# 立志

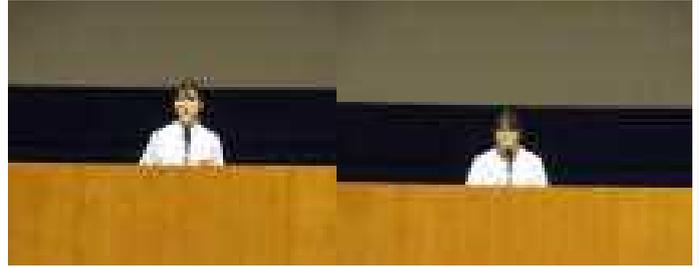
令和7年7月18日（金）発行  
学校便り第9号  
南城市立玉城中学校  
文責 校長



学校教育目標：「自ら学び自ら考え」「心豊かに実践する」「たくましい生徒」の育成

## 南城市少年の主張大会

7月4日に南城市少年の主張大会がシュガーホールで開催され、本校から3年生の屋良さんと前田さんの2名が出場しました。屋良さんは「私が考える結婚」、前田さんは「私の幸せを決めるのは・・・」と題して、日頃考えている事を主張しました。しっかりとした考えと内容、論理的で分かりやすい説明、そして堂々とした発表に感動しました。



## 島尻地区アートコンクール

7月5日におきなわ工芸の杜を会場として島尻地区のアートコンクールが開催され、本校の美術部の皆さんが参加しました。当日は、制作した作品の中から、3年生2名、1年生1名の作品が佳作として選出されました。中学時代に何か好きな事に打ち込むことで多くの学びを得ることができます。また、同じ趣味を持つ仲間との交流は、人生を豊かに生きることにつながると 생각합니다。今後も美術部の活躍に期待しています。



## 1学期終了

お陰様で1学期も無事終了しました。保護者、及び関係者の皆様の本校教育活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。夏休み期間中はお子様が事件や事故に巻き込まれないよう、ご家庭での指導、見守りをお願いします。学校から、本校区内の区長さんや支部長さん宛てに、夏休み期間中の生徒の見守りの協力について、文書を発送しております。保護者の皆様におかれましては、地域の区長さんや支部長さんから依頼がある際にはご協力をお願いいたします。なお、2学期の始業式は8月29日（金）となります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

1学期終業式の生徒代表あいさつを掲載します。

生徒代表 3年 吉田 拓哉

僕は、1学期の反省点が3つあります。まず1つめは、自分から進んで勉強ができなかったことです。僕は、勉強と宿題がとても苦手です。今まで勉強や宿題に真剣に取り組まませんでした。3年生になり、気持ちを入れかえてちゃんとやろうと思いましたが、なかなか変わらず、1・2年生の時と同じような事を繰り返してしまいました。今年は受験生でもあるので、夏休みを利用して今までの復習に取り組み、2学期も同じ結果にならないように、夏休みの宿題をしっかりと進めたいと思います。

2つめは、授業に臨む態度が学期途中からくずれてしまったことです。学期のはじめの頃は緊張感もあり、しっかりと話を聞いていたのですが、クラスの雰囲気慣れていくにつれて、おしゃべりも多くなってしまいました。学級で話し合いを持ち、後半はクラス全体で何をやる時間なのか意識し、みんなで声かけを行う事で、改善できたと思います。2学期も継続して取り組み、1学期と同じことにならないようにしていきたいです。

3つめは部活についてです。男子バレー部が県大会に出場できなかったことが残念でした。チームみんなで日々練習をがんばってききましたが、負けてしまい、実現できなかったことがとても悔しいです。この経験を高校の部活動に生かし、次こそは目標を達成できるようにしたいです。

学年全体としては、スポレク大会等の行事で楽しく盛り上がる事ができ、協力して行動に取り組むことができたと思います。しかし、けじめのある行動をとることに課題があるので、2学期にある合唱コンクール、修学旅行に向け、楽しい思い出にするためにも、メリハリをつけて行動していきましょう。みんなで最高の2学期にしましょう！



## 三者面談のお知らせ

子供の幸せを願わない親はいません。「子供の幸せのために家庭でどう取り組めばいいのか」はすべての親の悩みです。学校も同じく子供達の幸せな人生の構築のため、日々の教育活動に取り組んでいます。保護者と学校がお互いの課題を共有し、同じ目標のもとに、課題の解決に向かうことができればと思います。7月25日（金）から各学級で三者面談が始まります。子供の幸せの実現のために、保護者と学校の協力関係を構築していきましょう。